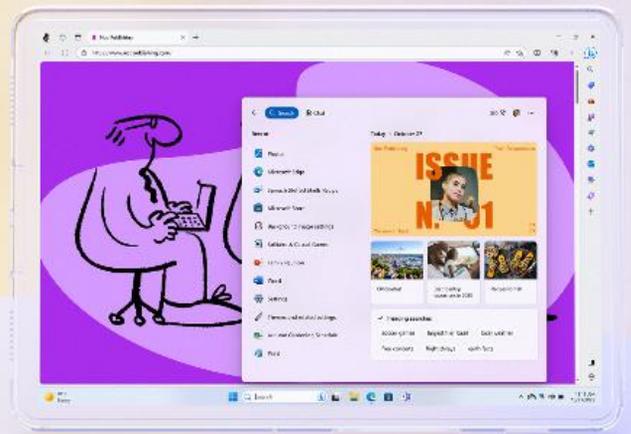


 Microsoft 365 Copilot

忙しい時、時間がない時、  
Copilot にお任せください。

オフィスに  
AI を



パイロットは人。  
パイロットはユーザー。 Copilot  
マイクロソフトのAIは **副操縦士**として  
ユーザーをサポートします。

# Microsoft 365 Copilot とは？

## Office製品を使ったさまざまな日常業務をサポートする 「AIの副操縦士」

Microsoft 365 Copilot は、Word、Excel、PowerPoint、Outlook、Teams など、日常的に使用する Microsoft 365 アプリケーションへ生成 AI (人工知能) を投入し、ユーザー企業が持つデータをセキュアに活用したうえで、「副操縦士」のようにユーザーの業務をサポートする、デジタルアシスタントです。  
たとえば、Outlook で数十通のメールでのやりとりを要約したり、過去のメールのやり取りから返信メールの下書きを作成したりすることが可能です。



## Microsoft 365 Copilot 3つの特長



### 日常業務の 作業効率化

日常業務でよく使用されている Microsoft 365 のアプリケーションと連携することができます。Word での文章生成や PowerPoint 資料の作成など、各ツールを使っての作業の大幅な効率化が期待できます。また、複数の Microsoft 製品をまたいだシームレスな作業も実現します。



### GPT-4を ベースにした AIを搭載

Microsoft 365 Copilot には Chat GPT で有名な、米 Open AI 「GPT-4」の大規模言語モデル (LLM) をベースにした AI が搭載されています。そのため、テキスト生成だけでなく、画像処理や画像生成も可能です。また、機械学習により、ユーザーが使用するほど入力を学習し、正確な回答をリアルタイムで提供できるようになります。



### 強固な セキュリティ対策

Microsoft が培ってきたデータ保護の知見を活かした、企業向けに提供されるサービスで、既存の Microsoft 365 に基づく安全性を考慮して開発されています。  
Microsoft 365 Copilot は生成 AI の性能向上のために、入力された情報は使わないと明言しています。そのため、情報漏洩を気にせずに、安心して利用が可能です。

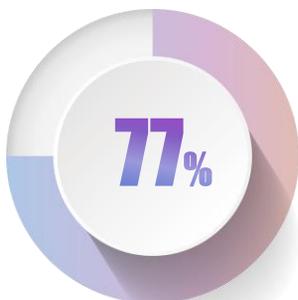
# 生成 AI の職場での可能性

Microsoft 365 Copilot は、デジタル負債を削減し、生産性を向上させることで、人にしかできない仕事に注力できるようにするものです。しかし、生成 AI は本当に仕事を革新するのか、またどのように革新するのかという疑問もあります。

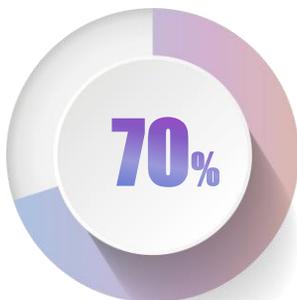
そこで、マイクロソフトは Copilot が仕事をどのように革新しているか理解するため、Microsoft 365 Copilot アーリーアクセスプログラムの参加ユーザー 297 人を対象にアンケートと実験を組み合わせた調査を実施しました。

## Copilot による生産性の向上

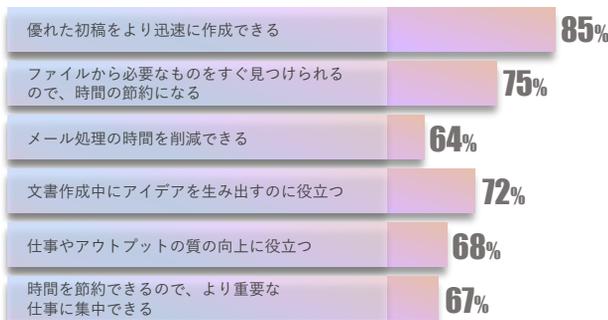
Copilot を一度使ったら手放したくなくなると回答したユーザー



Copilot を使用することで生産性が向上したと回答したユーザー



Copilot を使用することのどのような効果が得られるか調査



参照 : Work Trend Index スペシャルレポート / [What Can Copilot's Earliest Users Teach Us About Generative AI at Work?](#)

## Copilot がナレッジワークに与える影響

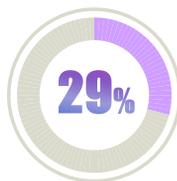
定性調査に加え、ナレッジワークを構成する 4 つの要素である会議、メール、情報検索、文書作成を対象に観察調査を実施し、Copilot の生産性向上を定量化しました。

### 調査 1

#### 1日の生活

147 人を 2 つのグループに分け、Copilot を使用すると使用しないグループとし、①複数の情報源から情報を検索する、②会議の録画を要約する、③ブログ記事を書くという、3 つのタスクを実行してもらいました。

3 つのタスクすべてで 29% 速く完了

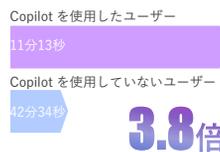


### 調査 2

#### 欠席した会議

60 人のマイクロソフト社員を、Copilot を使用するグループと使用しないグループに分け、欠席した会議を要約してもらいました。

Copilot のユーザーが 3.8 倍速く会議を要約

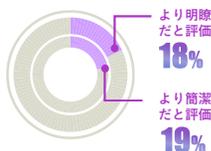


### 調査 3

#### メールの有効性

詳細を知らされていない 62 人の参加者に、複数のメールメッセージの明瞭さと簡潔さを評価してもらいました。一部は Copilot を使用して書かれたもので、一部は使用していないものです。

Copilot を使用して書かれたメールは、より明瞭かつ簡潔である評価

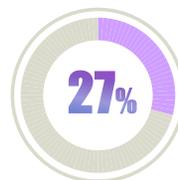


### 調査 4

#### 検索の負担

Copilot を使用する 80 人と使用しない 83 人の合計 163 人の参加者に、複数のソースから情報を引き出す作業、つまりファイル、メール、予定表を横断して情報を検索する作業を再現してもらいました。

Copilot のユーザーは 27% 速く作業を完了



参照 : Work Trend Index スペシャルレポート / [What Can Copilot's Earliest Users Teach Us About Generative AI at Work?](#)

# Copilot in Microsoft 365

## Microsoft 365 の活用を拡大することで、Copilot は生産性を後押しします。

Microsoft 365 Copilot は、メールの作成や会議のスケジュールリング、文書の作成など、さまざまな業務をサポートするサービスです。単調な作業を軽減し、より創造的な作業に集中できるように支援します。また、ユーザーのミスを防ぎ、生産性を向上させます。



### Copilot in



#### 原稿案を依頼できる 「Word」

これまでの打ち合わせで作成した議事録の資料や、企業情報を載せた資料を読み込ませるだけで、自動で原稿の作成を行ってくれます。

### Copilot in



#### グラフ化やデータ分析 を自動化「Excel」

Excel上で実現したいことを言語で入力し、指示するだけで、AIが最適な関数を提示してくれます。データの抽出や分析が行えることに加え、データを基にグラフや売上予測なども自動で行ってくれます。

### Copilot in



#### 原稿を企画書に変換 「PowerPoint」

Wordなどで用意した文書からプレゼン資料への変換や、レイアウト変更、テキストの書式やアニメーションのタイミングの調整なども自動で対応することが可能です。

### Copilot in



#### メールの優先順位付け や要約「Outlook」

受信したメールを要約し、重要なメールにはフラグを立てて優先順位をつけます。返信メールの下書きも簡単な指示を出すだけで作成してくれます。

### Copilot in



#### オンライン会議の聞き 逃しを防ぐ「Teams」

どのような議論がなされたのか、会議の内容を途中で要約してくれます。また、チャット上でのやり取りの要点を整理したり、疑問があるメンバーの質問を探し出すなどもサポートします。

### Copilot in



#### 社内データをフル活用 「Microsoft 365 Chat」

さまざまなソースから情報を集約し、要約した上で提示するので、これまで手間と時間がかかっていた作業が短時間で済むようになります。



# Copilot in Word

Copilotに指示して、草案を作成させる使い方ができます。  
また、書類の要約、書き直しも可能です。



Copilot

明日までに取引先に提案する資料を作らないといけないけど、叩き台すらできてない、、、どうしよう、、、



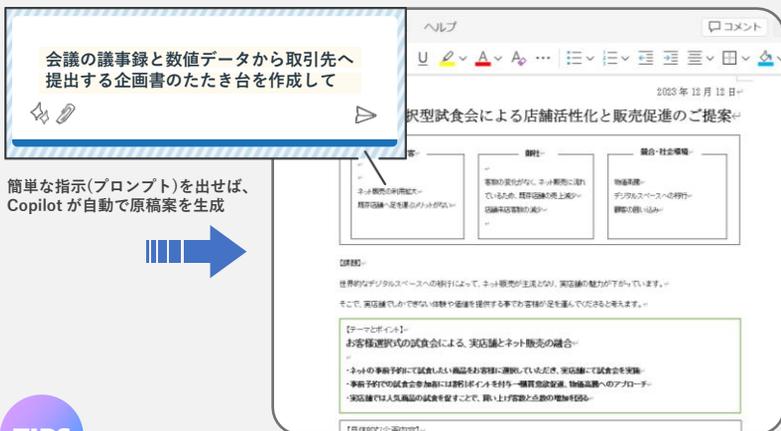
そんな時は、Copilotにお任せください。提案資料作成のお手伝いをします。

どんなことができるの？



例えば、「会議の議事録と数値データを使って取引先へ提出する企画書のたたき台を作成して」といった簡単な指示を出すだけで、議事録やデータを基に資料の叩き台を作成します。

それは助かるなー！早速やってみよう



### TIPS

#### 原稿案（ドラフト）の自動生成

簡単な指示出しをするだけで、Copilotが原稿案を作成してくれます。

#### 長々としたWord資料の要約

長文の文章をCopilotが要約してくれるので、素早く内容を理解する事ができます。

#### ドキュメントの編集書き換え

文章の追加やトンマナの変更など、ドキュメントの編集や書き換えも提案してくれます。

※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。



# Copilot in Excel

数字のまとめ直しやグラフ化、データの分析を自動化できるようになります。



Copilot

売上が伸びた理由をデータ分析して、グラフで視覚化したいけど、グラフ作り苦手なんだよなー



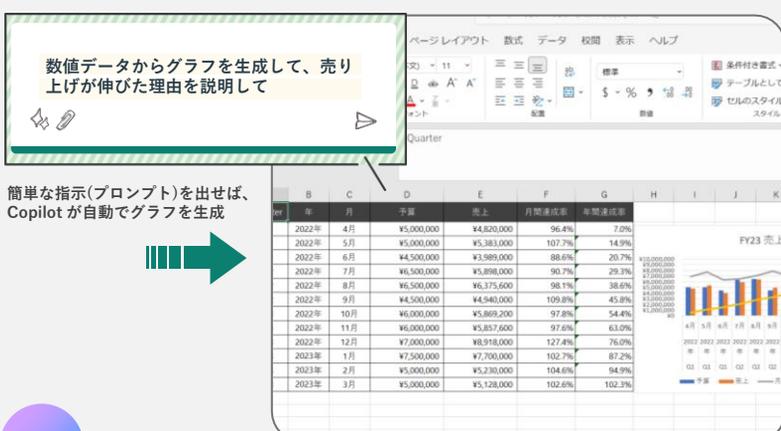
そんな時は、Copilotにお任せください。グラフ化やデータ分析のお手伝いをします。

そんなこともできるの？



はい。データを分析して傾向を要約したり、売上が伸びた理由を自動生成したグラフで説明したり、さらに掘り下げて、今期の売上減の要因を視覚化するなど最適なグラフを作成します。

傾向から対策を導き出すことができそう。やってみよう！



### TIPS

#### Excelデータの自動集計

手間のかかる数字のまとめ直しも、Copilotならすくなく終わります。

#### データの多角的な分析

傾向や考えられる要因、相関関係などのデータ分析に加え、仮説シナリオの推定モデルの作成も可能です。

#### 最適なグラフの生成・視覚化

グラフ生成の専門知識がなくてもCopilotのサポートにより、最適なグラフを作ることができます。

※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。

Wordで書いた原稿を企画書に変換することができます。

## Copilot

原稿の叩き台とデータの分析はできたけど、肝心の企画書ができてない。企画書も手伝ってもらえるかな？

もちろん、Copilotにお任せください。企画書作成のお手伝いをします。

画像挿入やアニメーションも必要なんだけど、

文字情報から関連する画像を挿入したり、アニメーションをつけることはもりとのこと、レイアウト調整や書式の変更もユーザーの意図を汲んで提案します。

それはすごいなー！お願いします！



### TIPS

#### プレゼン資料の自動生成

プレゼン資料を作成し、文字情報から関連する画像を挿入したり、アニメーションをつけることも可能です。

#### ノートの生成

スライドをノートに要約できるので、資料のトークンポイントを一から書き起こす必要がなくなります。

#### レイアウト調整や書式の変更

レイアウトやテキストの書式やアニメーションのタイミングの調整などを自動で行ってくれます。

※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。



メールの優先順位付けや要約をすることで、メール管理の時間を削減します。

## Copilot

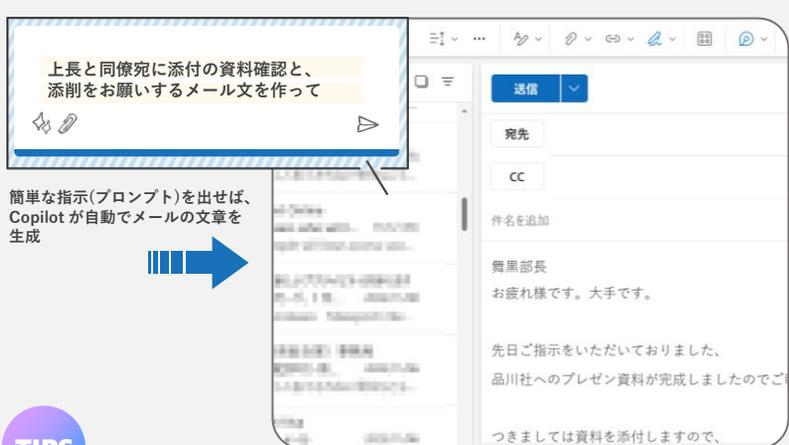
何とか企画書も間に合った。一度社内確認用にメールで上長と同僚へ送付しよう。

メールも Copilotにお任せください。すぐに送付できるようにします。

本文も考えてくれるの？

はい。簡単に文章の指示をいただければ、メールの本文の作成や、作成したメール文章のトーンの変更、文章量の調節などを行います。

時間短縮できて助かるよ！



### TIPS

#### 最適なメール文の自動生成

「お客様からきたメールの返信文を作成して」などの指示を出せば、文面の下書きを書いてくれます。

#### 文章のトーンや長さの調整

文章のトーンを丁寧な表現に変える、逆にカジュアルにする、長文を短くするといったこと可能です。

#### 見逃しメールの要約・整理

受信した長文メールの要約や、重要なメールにはフラグを立てて優先順位をつけてくれます。

※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。



# Copilot in Teams

Teams 会議での論点整理や、メンバー間での情報共有を効率化します。



送った資料を基に、Teams で会議をすることになったから、アジェンダを考えなくちゃ



それも、Copilotにお任せください。チャットの履歴をたどって、アジェンダを作成します。

本当にかゆいところに手が届く—他にも手伝ってもらえる？



ミーティング日程の設定、チャット上の情報のキャッチアップ、会議の要点のピックアップなども行います。

会議の内容の聞き逃しやタスクのやり残しが無くなりそうだ！



簡単な指示(プロンプト)を出せば、Copilot が自動で会議での決定事項やアクションを整理

## TIPS

### 議論の要約、次のアクションの提示

どのような議論がなされたのか、会議の内容を途中で必要約してくれます。

### コラボレーションの支援

チャット上でのやり取りの要点を整理したり、疑問があるメンバーの質問を探し出したりすることも可能です。

### 必要なタスクの整理とフォロー

“いつまでに・誰が・何をすべきか”、議論された内容をもとに必要なタスクを洗い出しをしてくれます。

※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。



# Copilot in Microsoft 365 Chat

さまざまなソースから情報を集約し、要約した上で提示します。



何とか取引先への提案資料が間にあってよかったよ！ありがとう！



他にどういったサポートがあるの？



はい、Microsoft 365 Chat を使用すれば、Microsoft 365 アプリやデータカレンダー、メール、チャット、ドキュメント、会議、連絡先を横断して、情報を探し出すことができます。さまざまなソースから情報を集約し、要約した上で提示するので、これまで手間と時間がかかっていた作業が短時間で済むようになります。

おかげで作業効率が上がったよ！これからも頼むよ、相棒！



簡単な指示(プロンプト)を出せば、Copilot がお客様に関する情報を要約し、商談の準備がしやすくなります

## TIPS

### 手間のかかる準備を迅速に

予定表、メール、共有ファイルなど、会議の中から関連する情報を洗い出し、まとめてくれます。

### 難易度の高い作業を簡単に

事業戦略を策定するときは、Excel シートから業績予測をまとめ、SWOT 分析の生成も可能です。

### チームとの連携もサポート

その日に行われた会議の要約と報告書の下書きや、作成された内容を修正してメンバーと共有することが可能です。

※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。

さらに洗練された副操縦士

# Microsoft 365 Copilot Wave 2

より便利に使える大規模なアップデートを実施



## Microsoft 365 Copilot Wave 2 とは？

2024年9月にアップデートされた Microsoft 365 Copilot の機能は、総称して「Microsoft 365 Copilot Wave 2」と呼ばれています。

Copilotの言語モデル（LLM）は、ChatGPT-4 からGPT-4o になり、応答の速度、応答の品質が大幅に強化されました。また、各アプリケーションの統合された AI 機能の強化や新機能の実装など、これまで以上により高度な作業を効率的に行うことができるようになりました。

## Microsoft 365 Copilot Wave 2 主な新機能



NEW

Copilot Pages



NEW

Copilot agents



Copilot in  
Excel



Copilot in  
PowerPoint



Copilot in  
Teams



Copilot in  
Outlook



Copilot in  
Word



Copilot in  
OneDrive

## Microsoft 365 Copilot Wave 2 の新機能

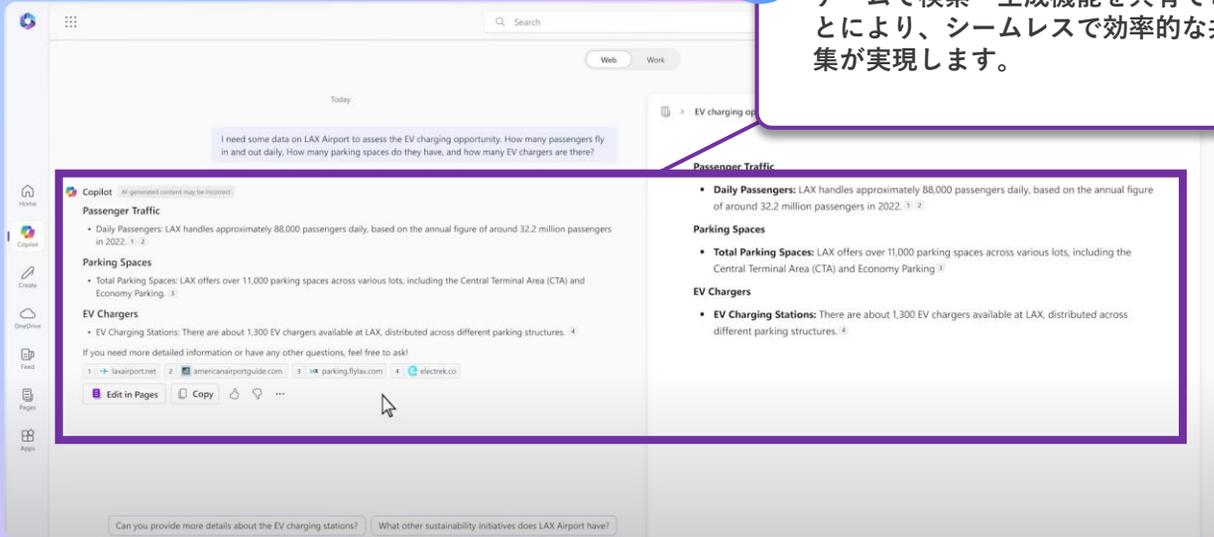
# Copilot pages



Copilot Pages は、検索 AI で情報を収集しながら、リアルタイムにチームで共同編集が可能です。

### TIPS

チームで検索・生成機能を共有できることにより、シームレスで効率的な共同編集が実現します。



※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。上記は追加された機能の一部です。

## Microsoft 365 Copilot Wave 2 の新機能

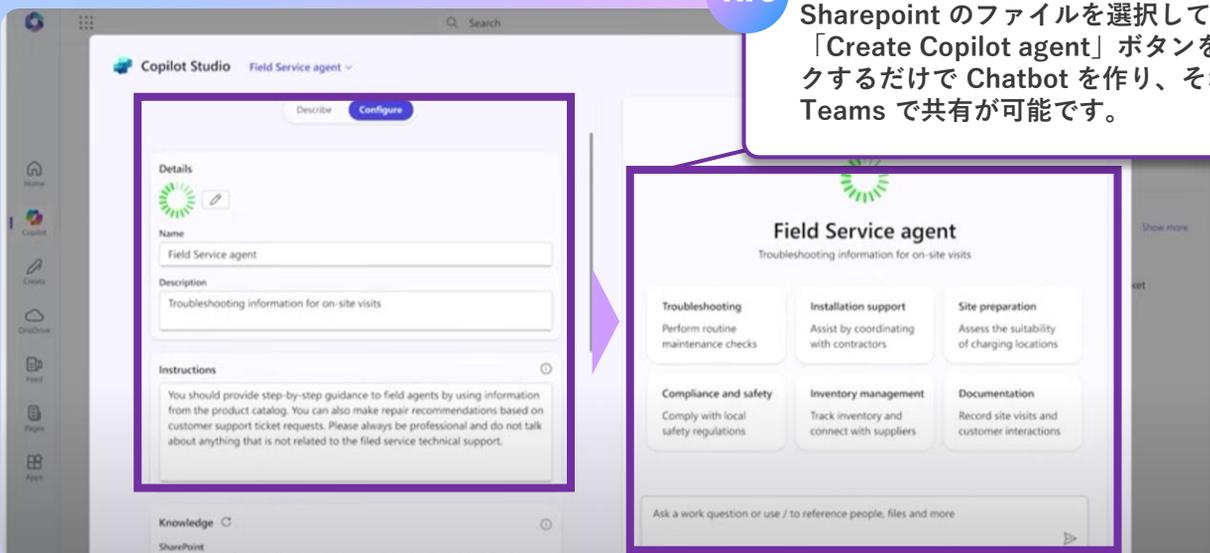
# Copilot agents



Copilot agents は、要件を伝えてチャットするだけで、独自の Chatbot を作成することができます。

### TIPS

Sharepoint のファイルを選択して「Create Copilot agent」ボタンをクリックするだけで Chatbot を作り、それを Teams で共有が可能です。



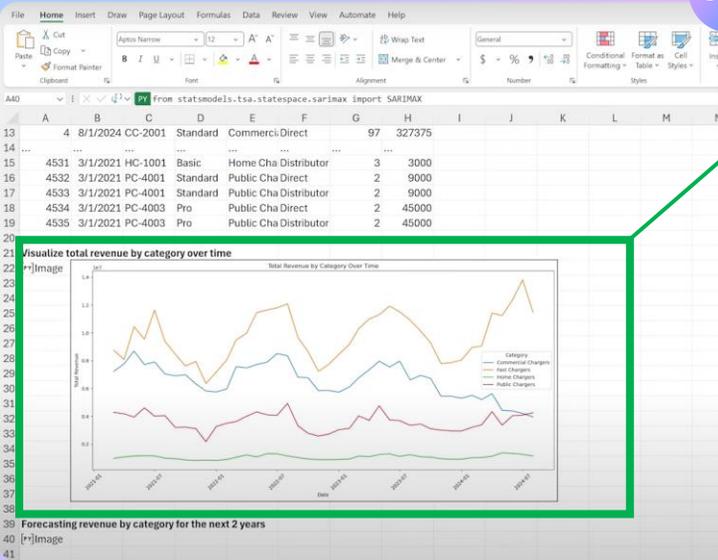
※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。上記は追加された機能の一部です。

## Microsoft 365 Copilot Wave 2 の新機能

# Copilot in Excel

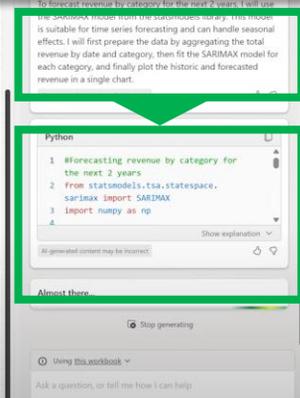


新機能のデータ処理用のプログラミング言語「Python」と Copilot in Excel を融合させた機能は、自然言語で依頼するだけで、自動的に Python の言語に変換してくれます。



TIPS

Python を用いた高度なデータ分析が簡単に実現し、分析の結果を Excel に貼り付けすることもできます。



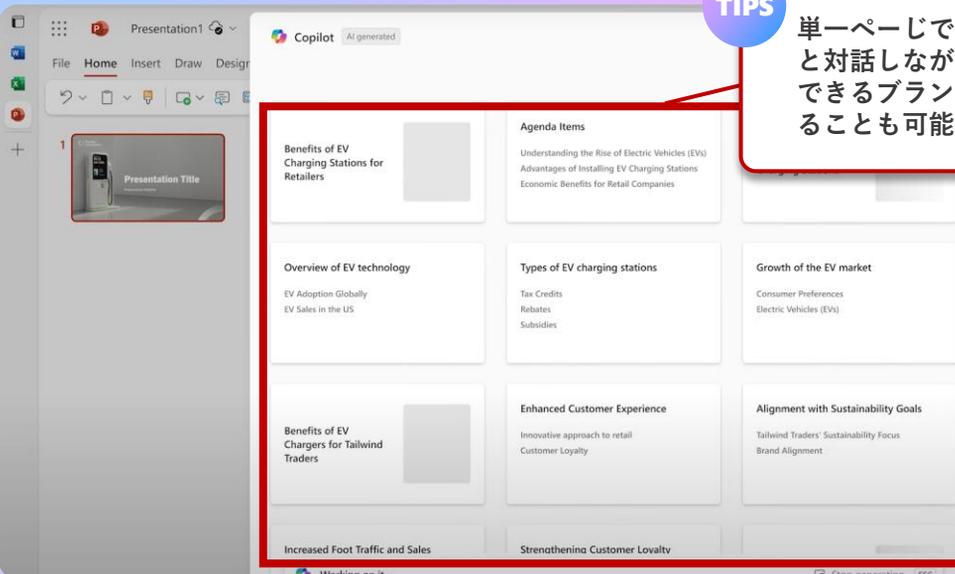
※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。上記は追加された機能の一部です。

## Microsoft 365 Copilot Wave 2 の新機能

# Copilot in PowerPoint



ドラフト作成支援機能「Narrative builder」が実装され、AI と対話しながらドラフト作成が可能です。



TIPS

単一ページではなく、全体のドラフトを AI と対話しながら作成でき、企業ごとに設定できるブランドテンプレートを活用することも可能です。

※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。上記は追加された機能の一部です。

## Microsoft 365 Copilot Wave 2 の新機能

# Copilot in Teams



会議を Copilot で要約し、議事録や次のタスク項目をその場で共有 & 完成させることができます。

The screenshot shows the Microsoft Teams interface. A purple box highlights the top navigation bar, specifically the 'メモ' (Memo) button. A callout box labeled 'TIPS' points to this button, containing the text: 「メモ」ボタンから会議の Copilot Pages を作成すれば、会議の参加者全員で議事録や次回の議題などの共同作業が可能になります。 Below the navigation bar, a '会議のメモ' (Meeting Memo) window is open, showing a '議題' (Agenda) section with a '議題を追加' (Add agenda item) button. A 'Scanning references...' progress bar is visible at the bottom of the memo window.

※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。上記は追加された機能の一部です。

## Microsoft 365 Copilot Wave 2 の新機能

# Copilot in Outlook



重要なトピックやキーワードを Copilot にインプットすれば、優先順位付けの精度があがります。

The screenshot shows the Microsoft Outlook interface. A blue box highlights two email suggestions from Copilot. The first suggestion is from Colin Ballinger with the subject 'Re: Inquiry of level of su... (2)' and the time '9:30 AM'. Below the subject, a blue button says 'Provide input on urgent issue'. The second suggestion is from Celeste Burton with the subject 'Charging stations for Europ...' and the time '8:22 AM'. Below the subject, a blue button says 'Customer ask about localization'. A callout box labeled 'TIPS' points to these suggestions, containing the text: AI が受信トレイのメールを、内容と自身の職務をもとに分析し、優先度の高いメールをピックアップしてくれます。

## Microsoft 365 Copilot Wave 2 の新機能

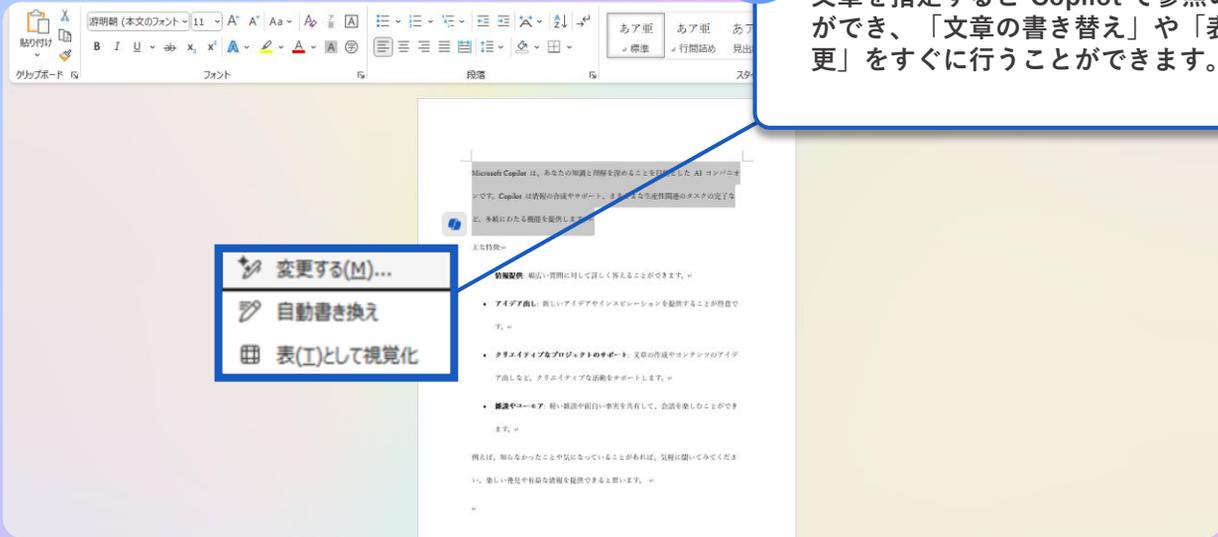
# Copilot in Word



ほかの Word 文書や PowerPoint の資料、PDF など、複数のソースから必要な情報を参照し、企画書や記事の制作を行うことができます。

### TIPS

文章を指定すると Copilot で参照の変更ができ、「文章の書き替え」や「表に変更」をすぐに行うことができます。



※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。上記は追加された機能の一部です。

## Microsoft 365 Copilot Wave 2 の新機能

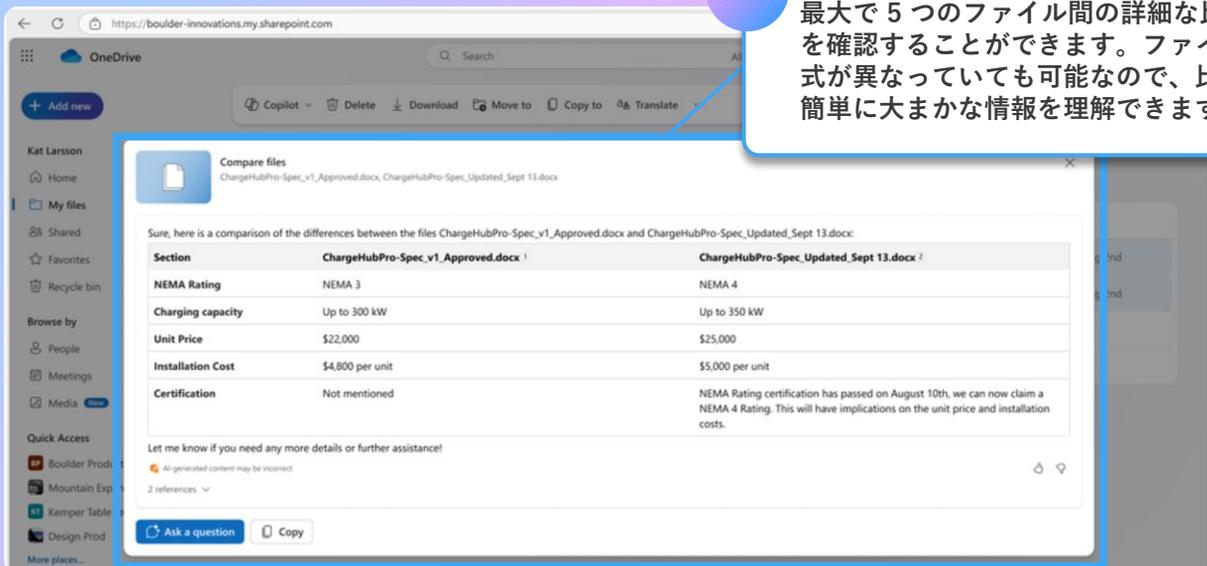
# Copilot in OneDrive



多くのファイルの中から必要な情報をすばやく見つけ、効率的にファイルの管理・活用ができます。

### TIPS

最大で 5 つのファイル間の詳細な比較情報を確認することができます。ファイルの形式が異なっていても可能なので、比較して簡単に大まかな情報を理解できます。



※画像はイメージです。実際の画面とは異なります。上記は追加された機能の一部です。

デル・テクノロジーズの AI 戦略

# 4つの柱で デル・テクノロジーズ製品を強化

デル・テクノロジーズは AI 戦略の柱として、自社製品やソリューションに AI を内蔵する「AI-in」、同社のソリューション上で AI のワークロードを実行する「AI-on」、自社での AI 活用「AI-for」、パートナーエコシステムとともに顧客の AI 活用を支援する「AI-with」を掲げています。

## デル・テクノロジーズの AI 戦略

### 01 AI-in

デルの PC やワークステーションに【Dell Optimizer】を搭載。Dell Optimizer は、ユーザーの働き方や使い方を AI が学習し、最適化する組み込み型ソフトウェアで、画面の明るさや CPU パフォーマンス、オーディオなどを調整し、消費電力やパフォーマンスを最適化する仕組みや、プライバシー設定でデジタル資産や機密データを保護できるなど、不正な閲覧ができないようにすることができます。

### 02 AI-on

企業が生成 AI の導入の際に、どんなハードウェアが必要なのか、どの程度のパフォーマンスが必要なのか、どんなソフトウェア群が必要なのかといったことがわからないことが多いのが実態ですが、NVIDIAとの連携により実現した、Validated Design for Generative AI では、ホワイトペーパーを通じて、最適な構成を示すことができるようになっていきます。

### 03 AI-for

デル・テクノロジーズの IT 部門が中心となって社内の生成 AI 活用を推進しており、コーディングやカタログの作成、カスタマーサービスなどに用いています。AI を活用している部署も多様で、業務部門や製造部門に限らず、人事や経理の領域でもプロジェクトが進められています。

### 04 AI-with

パートナー企業らとの連携を通じたエコシステムに基づく戦略で、日本国内での取り組みである【Dell de AI “デル遼逅（であい）”】では、最新の AI に関する知見の共有やセミナー実施、AIを手掛けるパートナー企業とのマッチングを通じて、顧客の AI ビジネスを支援している。

# 企業で生成 AI の活用を支援するための新製品群

AI の活発な利活用を受けて、デル・テクノロジーズではクライアント PC の AI 戦略について、Copilot を含む生成 AI の活用サポート、効率的に処理できる NPU (Neural network Processing Unit) のインテル Core Ultra プロセッサの搭載、そして AI 搭載の最適化ツール『Dell Optimizer』を用いて、企業での生成 AI の活用を支援します。

## Dell Latitude はキーボードに「Copilot」キー搭載



Latitude のすべての新製品には  
キーボードに「Copilot」キーを配置

キーボードに「Copilot」キーを配置しており、ボタンひとつですぐに、Copilot in Windows を起動することができます。

※ Copilot in Windows とは Windows PC に搭載される対話型 AI アシスタントのことで、音声操作でのコード生成や情報検索など、従来は利用者が作業として行ってきたことをサポートします。



## コラボレーション・タッチパッド



「コラボレーション・タッチパッド」は、Zoom や Teams を起動するとマイクボタンやビデオボタンといったアイコンがタッチパッドに浮かび上がるようになっており、テレビ会議システムの取り回しを向上させます。ミーティングが終了すると消えますが、スワイプで非表示にすることも可能です。



# NVIDIA のグラフィックスカードを搭載

Tensor Core GPU をサポートする  
世界最小のワークステーション

## Precision 3280 CFF



第14世代インテル Core プロセッサ搭載  
(Core i3-i9)



Nvidia RTX 4000 SFF Ada 世代  
グラフィックスカードまで搭載可能



最大 64 GB ECC/non-ECC DDR5 メモリ



SSD スロットを2つ装備  
最大8TB まで搭載可能

コンパクトサイズのタワー型ワークステーション「3280 CFF」は、Tensor Core GPU をサポートし、第14世代インテルCoreプロセッサ搭載、メモリは最大64GB ECC/non-ECC DDR5の搭載ができ、NVIDIA RTX 4000 SFF Ada世代のグラフィックスカードを備える。



## 2024年 Dell Precision 製品ラインナップ

ワークステーションのPrecisionに関しては3000シリーズを中心に刷新。  
ノートパソコンは5000シリーズも刷新しており、計7機種が新製品となります。

### タワー型・ラック型 ワークステーション

Dell Precision 3000 シリーズ  
エントリー～ハイパフォーマンス  
Interactive

Dell Precision 5000 シリーズ  
ハイエンド  
Blend

Dell Precision 7000 シリーズ  
プレミアムハイエンド  
Computational

New



3280 CFF

New



3460 SFF

第14世代インテルプロセッサ搭載



3680 Tower



5860 Tower



7875 Tower



7960 Tower



7960 Rack

### モバイル ワークステーション

Dell Precision 3000 シリーズ  
パワーユーザー

Dell Precision 5000 シリーズ  
クリエイター & デザイナー

Dell Precision 7000 シリーズ  
AI デベロッパー

New



3490

New



3590

New



3591

New



5490

New



5690



7680



7780

インテル Core Ultra プロセッサ搭載

DELL Technologies

# OptiPlexも第14世代インテルCoreプロセッサを搭載

2023年からの変更点として、CPUが第14世代インテルCoreプロセッサとなり、メモリがDDR5、ストレージはSSD構成を中心としており、内部のテクノロジーに関してはステップアップしています。また、Dell Optimizerにより、個々の使い方に合わせたシステムチューニングを実現しました。サステナビリティの側面では、OptiPlex製品全体の半分以上に再生スチールを使用しているほかLatitudeのバッテリーには再生コバルトを50%利用し、従来から取り組んでいる再生プラスチック・マグネシウム・アルミニウムの利用率も拡大していく方向です。

## 2024年 OptiPlex 新機能の概要



※青字は2023年からの変更点



## 2024年 OptiPlex 製品ラインナップ

OptiPlex は、引き続き「オールインワン」「マイクロ」「スモールフォームファクター」「タワー」「ロングライフモデル」「シンククライアント」のラインナップで拡販を進めていく。

シームレスかつセキュアにスマートなコラボレーションを実現

汎用性の高いマウントオプションが用意された超小型デスクトップ

最大限のパフォーマンスと筐体の薄さ両立させた筐体設計

動画作成などリッチコンテンツの作成に充分なパフォーマンス構成と拡張性を備えたデスクトップ

究極の拡張性を備えるべく再設計された産業用ロングライフモデル

Dell Cloud Client Workspaceソリューション向けに設計された超小型シンククライアントデバイス



「セキュリティの新時代」  
これからの企業内のセキュリティは AI がサポート

# Microsoft Copilot for Security

## Microsoft Security Copilot とは？

セキュリティ専門家がサイバー攻撃をより迅速かつ効果的に検出、調査、対応するのに役立つ新しいAI駆動のツールです。

マイクロソフト独自の専門知識や膨大な解決事例や脅威インテリジェンスを基に、Security Copilot がインシデントの内容を特定し、対策方法を提案してくれます。

これによって、セキュリティ人材の育成や人材獲得に苦勞をしている企業や高度なセキュリティ専門家にとっても、より深い知見を得るためのツールとして活用することができます。

## Microsoft Security Copilot の主な役割



### インシデント対応

これまでの方法では検出しづらい悪意のある動作や脅威のシグナルを検出し、進行状況や対策が進んでいるかの確認をすることができます。また、Security Copilot は社内で生成したデータを活用して、インシデント対応の提案をしてくれるので情報漏洩する心配もありません。



### 脅威ハンティング

組織が既知の脆弱性や悪用の影響を受けやすい状況にあるかどうかを確認し、侵害の痕跡がないかどうか調査することができます。自然言語を使って、欲しい情報を確認することができるため、情報へアクセスする最適なクエリを模索する必要がなくなります。



### 報告書の自動作成

簡単な指示出しや操作をするだけで、セキュリティ対策やインシデントと攻撃についての概要をまとめた報告書を作成することができます。PowerPoint や Word など、指定したアプリにあわせることもでき、被害額の算定、サービスへの影響時間なども報告書に盛り込むことができます。

Dell Trusted Devices



DELL Technologies



Dell SafeBIOS



Off-Host BIOS and ME Verification



BIOS Image Capture



BIOS Indicators of Attack

# Dell Trusted Devices (Dell SafeBIOS)と連携し BIOSレベルのセキュリティも実現。

## Dell Trusted Devicesとは？

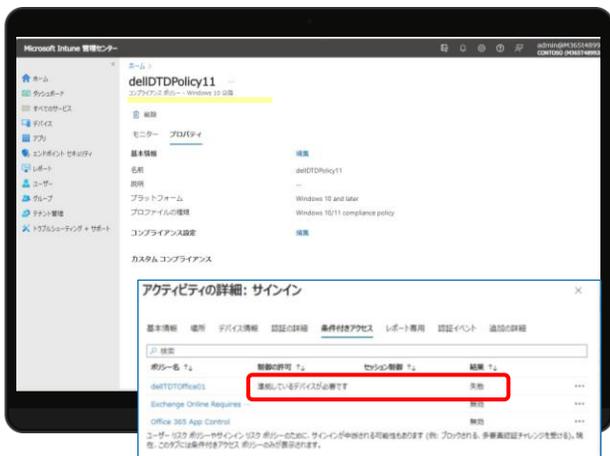
Dell Trusted Devices の Dell SafeBIOS に対応した法人向けデバイスは、BIOS レベルでの改ざんを可視化し、デバイスが保護されていることを示したり、BIOS の整合性を検証することができます。



## Microsoft Intune



## Dell Trusted Devices

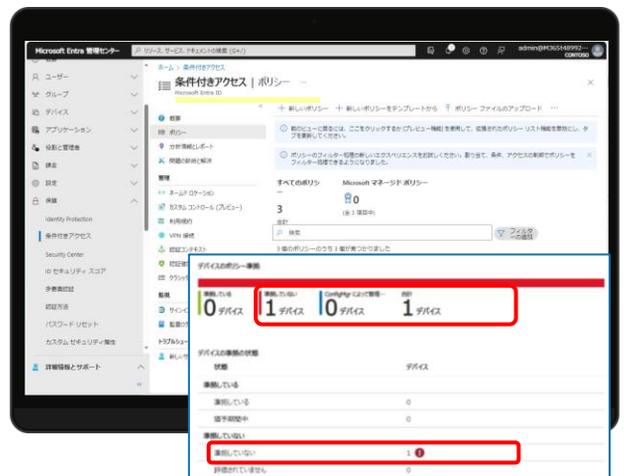


Microsoft Intune と Dell Trusted Devices エージェントが連携し、Microsoft Intuneで設定したポリシーに各デバイスが準拠しているかを確認できます。

## Microsoft Entra ID



## Dell Trusted Devices



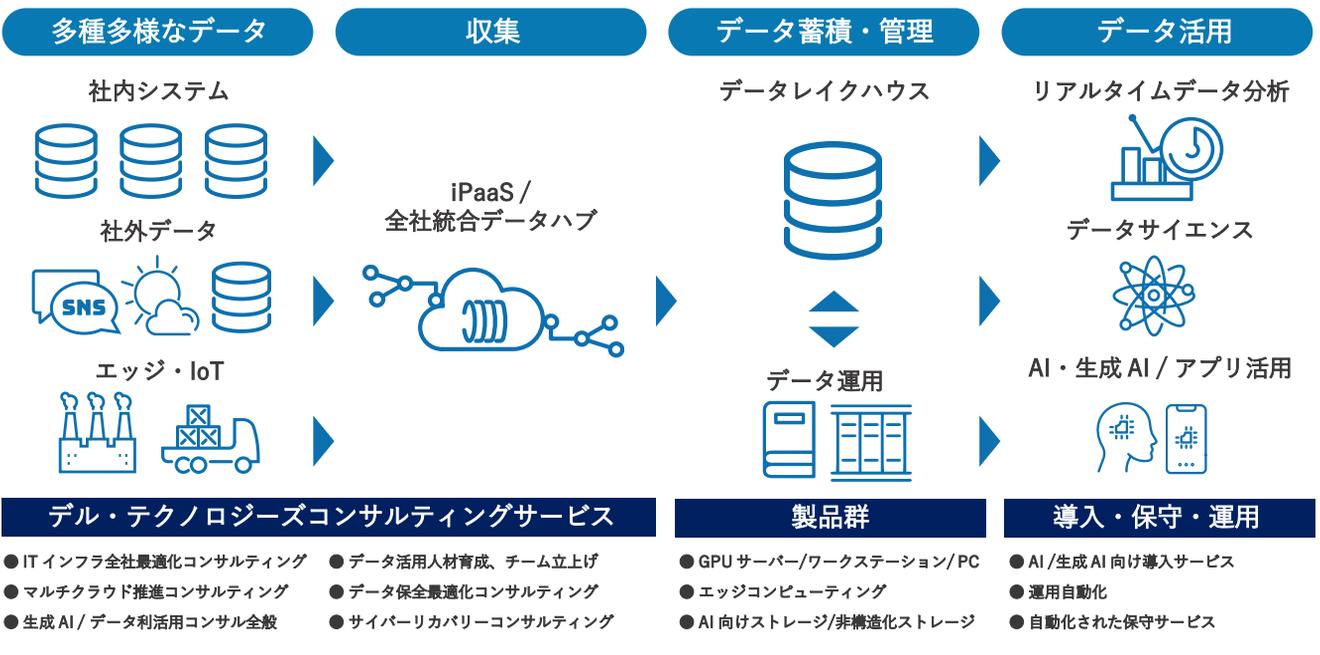
Microsoft Entra ID の条件付きアクセスを利用する事で、ポリシーに準拠していないデバイスへのアクションを指定、Microsoft 365 へのアクセスの拒否など必要なアクセス制御を適用できます。

デル・テクノロジーズだからできるワンストップな AI / 生成 AI 活用

# 企業における生成AIの活用を 促進するコンサルティングサービス

デル・テクノロジーズは、法人向け PC で利用する生成 AI の活用を促進していくため、コンサルティングサービスにも注力しています。  
企業で AI / 生成 AI を活用して、何を実現させるかについて、まずはペルソナアセスメントで利活用シーンを特定します。その後、データ基盤の整備から利用まで一気通貫で支援することが可能です。

## データ基盤整備から利用まで一気通貫でご支援





「Microsoft 365 Copilot」を迅速かつ確実にビジネスで利活用する

# 「Microsoft 365 Copilot」の 導入・展開を支援する3つのサービス

デル・テクノロジーズでは、AI データ基盤構築、AI データ運用設計、AI 活用のための人材育成など、さまざまな AI 関連サービスを提供している一方で、Microsoft 365 活用のための支援サービスも幅広く提供してきました。今回はこれを Microsoft 365 Copilot 向けに拡大し、この AI アシスタントを迅速かつ確実に導入・展開するための支援サービスを提供します。

01

## Microsoft 365 Copilot評価支援サービス

Copilot の導入プラン作成、データ特定/ガバナンスとポリシー整理、導入に関する知識の提供と評価支援を行い、顧客の Copilot 採用に向けた支援を実施します。

02

## ワークフォースペルソナ アセスメントサービスfor Microsoft 365 & Copilot

ユーザーグループごとに、ニーズや優先項目、想定されるアウトプット等を理解し、そのアウトプットに対するライセンスの支出を勘案して、最適な利用を目指すサービスです。

03

## 導入と変更管理支援サービス（利活用及び定着化）for Microsoft 365 & Copilot

より多くの Share Point サイトとユーザーを含めるように拡大し、詳細な導入と変更管理の計画作業、計画実行のサポートを提供して、Copilot の使用率を最大限に高めます。



# Microsoft Copilot 機能比較

Microsoft Copilot	Microsoft 365 Copilot			
	Copilot	Copilot Pro	Copilot(チャットのみ)	Microsoft 365 Copilot (アプリケーション連携)
プラン				
GPT モデルのチャット機能	●	●	●	●
AI による Web 検索、回答、コンテンツ生成	●	●	●	●
業務データの保護			●	●
Enterprise グレードデータ保護				●
Graph グラウディング				●
法人向け Microsoft 365 アプリケーション				●

※名称、機能は2024年3月現在のものとなっており、予告なく変更する場合がございます。詳しくは下記にお問い合わせください。



- 製品の購入には、当社の販売条件（Dell.jp/policy）、または当社と締結済みの再販契約またはディストリビューター契約、または当社の再販業者またはディストリビューターが指定する販売条件が適用されます。
- 本カタログ掲載製品は、なくなり次第終了となります。
- Dell Technologies、及びDell Technologiesが提供する製品及びサービスにかかる商標は、米国 Dell Inc.又はその関連会社の商標又は登録商標です。
- Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside、Intel Inside ロゴ、Intel Atom、Intel Atom Inside、Centrino、Centrino Inside、Intel Core、Core Inside、Celeron、Celeron Inside、Pentium、Pentium Inside は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- AMD、AMD arrow ロゴ、FirePro、ATI、ATI ロゴ、Radeon、Athlon、Sempron、Turion、Opteron、ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows 11、Word、Outlook、Excel、PowerPoint、Teams、Copilot は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本カタログに記載されている仕様は2023年4月現在のものであり、予告無く仕様を変更する場合があります。
- サービス提供の詳細についてはサービスディスクリプションをご確認ください。 <https://www.dell.com/learn/jp/ja/jpcorp1/service-contracts-support-services>

デル・テクノロジーズ株式会社

〒100-8159 東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi Oneタワー17階 Dell.co.jp